

国の技術開発戦略の一翼を担う技術開発研究所！

技術開発研究所では、国の施策に沿った研究開発事業に参画することで、当社の電気事業はもとより国家レベルの研究開発にも貢献しています。NEDO*¹やNARO*²からの公募に対し、研究開発の実施計画を立案することで事業に参画することができます。現在、採択されている件名について紹介します。

- * 1 NEDO : (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギーと産業技術の研究開発及びその普及を推進する我が国最大規模の研究開発実施機関。
- * 2 NARO : (独)農業・食品産業技術総合研究機構
農業・農村・食料に関する研究開発などを総合的に行う我が国最大の機関。

新エネルギー・電力事業用リチウムイオン蓄電システムの高性能化・低コスト化の研究開発

NEDO

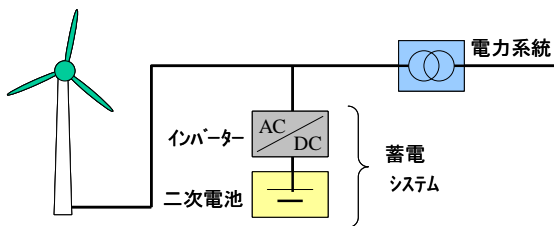
研究期間：H18年度から5年間*³

共同研究：当社，エナックス(株)，ニチコン(株)

実施概要：

風力発電や太陽光発電などの新エネルギーは出力が不安定であることから、大量に導入される際には電力システムの運用が困難となることが予想される。

そこで、リチウムイオン二次電池を活用し新エネルギーの出力を平滑化できるよう、蓄電システムの高性能・低コスト化の研究開発を行う。



おサイト式(移動式)アスベスト溶融・無害化処理システムの研究開発

NEDO

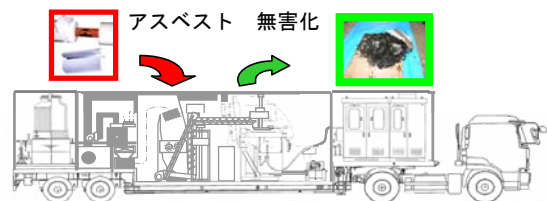
研究期間：H18年度から3年間

共同研究：当社，富士電機サーモシステムズ(株)

実施概要：

H18年度は、アルカリ融剤を併用した誘導加熱により1,100℃の低温(通常1,500℃)での溶融処理装置を開発し、アスベストの無害化を確認した。

今年度からは、処理効率の更なる向上と飛散抑制のための研究を行い、おサイト式(移動式)処理車の開発と実用化を目指す。



* 3 開始2～3年後に中間評価され、必要に応じ事業の加速・縮小・中止等の見直しが行われる。

エイコサイト生産スーパーゼニコケ植物工場システムの開発

NARO

研究期間：H19年度から5年間

共同研究：石川県立大学，当社を含む4社

実施概要：

ゼニコケの栽培とエイコサイト類(医薬品原料)の抽出を行うための省スペース・省エネ型の植物工場，ならびにそれを一貫して行えるシステムの研究開発を行う。

石川県立大学は遺伝子操作によりエイコサイト類の抽出が可能となるスーパーゼニコケの作出，当社は栽培要素技術の研究を担当する。

